

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、腎臓小児科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身またはお子さまの診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 小児期から神経発達症・知的発達症・重症心身障害を持つ患者への血液透析に関する調査

[研究対象者]

2015年1月～2025年12月までの間に東京女子医科大学腎臓小児科で血液透析を実施した、神経発達症や重症心身障害を含む知的発達症を有する小児腎不全患者。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等、診療録から研究に用いる情報：年齢、性別、身長・体重、検査結果（血清クレアチニン値、血清尿素窒素値、血清ナトリウム値、血清カリウム値、脳性ナトリウム利尿ペプチド値、超音波検査結果）、腎不全の原疾患、血液透析を実施した理由、使用したバスキュラーアクセスの種類、身体所見（心音、呼吸音、浮腫の有無）、鎮静に使用した薬剤、血液透析実施中の保護者の付き添いの有無

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

発達障害、知的障害などにより安静保持が難しい小児患者において、どのような対応をしたうえで血液透析が実施されたかを明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年1月までの間（予定）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水治

研究責任者：東京女子医科大学 腎臓小児科 教授 三浦健一郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 腎臓小児科 安藤太郎

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）